



みんなで考える



公共図書館職員の働き方

— 非正規雇用の現在とこれから —

2020年度に会計年度任用職員制度が導入されてから 6 年が経ちました。これにより、公共図書館職員の働き方は、今どのように変わったのでしょうか。

会計年度任用職員制度の全国的な状況や国の制度の見直しなどを日本図書館協会非正規雇用職員に関する委員会の小形亮委員長に解説していただいた上で、参加されたみなさんとの意見交換を通して、非正規雇用の現在とこれからの、一緒に考えていきましょう。

非正規雇用職員で公立図書館に勤務している方はもちろん、他の職種の非正規雇用職員のみならず、会計年度任用職員制度に関心のある方も、ぜひご参加ください。



日時

10月5日（月）

13:00～16:00



会場

福岡県立図書館
別館2階研修室



定員

40名
（先着順）



資料費

500円

プログラム

1

基調報告



「変容する会計年度
任用職員制度－
現状と課題－」

小形亮
（日本図書館協会
非正規雇用職員に関する
委員会委員長）

2



九州内の
自治体からの
事例報告

3



グループに
分かれての
意見交換

お申込み



申込先URL

下記URLまたはQRコードから
お申込みください。

<https://forms.gle/irsHeVLCaAKAbX4J7>

申込〆切 定員に達し次第締め切ります。



【問合せ】日本図書館協会事務局 担当：星川

☎ 03-3523-0816

【当日連絡先】担当：下川

✉ sagasen123@gmail.com

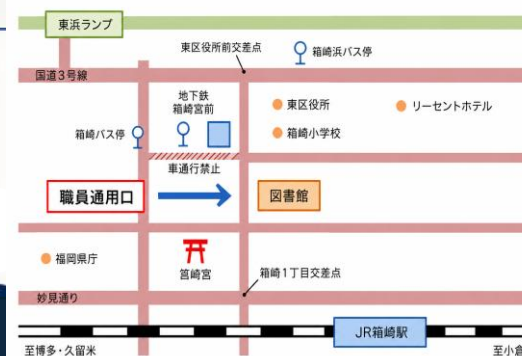


福岡県立図書館へのアクセス

<http://www.lib.pref.fukuoka.jp/hp/tosho/access24/access.lib.html>

- ① 車の場合は、周辺の駐車場をご利用ください。
- ② 当日は休館日です。職員通用口（図書館南の箱崎宮前駐車場側）から入り、館内矢印に沿ってお進みください。

受付開始：12時30分



主催

公益社団法人日本図書館協会 非正規雇用職員に関する委員会
九州地区非正規雇用職員セミナー実行委員会